

(様式)

情報学委員会分科会の設置について

分科会等名：環境知能分科会

1	所属委員会名	情報学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>情報技術の活用により可能となる社会システムのデザインと、その際に必要とされる知的機能の構成方法を検討する。認知（五感、脳計測、学習など）、エージェント（知識、意図、計画、行為など）、インタラクション（会話、手話、ジェスチャー、身体性など）の理論や技術を背景として、人々の生活や環境に貢献する。</p> <p>具体的には、サイバーフィジカル、集合知、デザイン、サービス工学、QOL など環境知能と近接する概念を含めて議論を深め、その上で、在宅医療、障害者・高齢者支援、減災・復興、食、BOP、芸術・文化、エンターテインメントなど社会が求めるテーマを取り上げ、環境知能の活用を模索する。</p> <p>本分科会はこの議論を通じ、環境知能の研究推進を提言することを目的とする。</p>
4	審議事項	<ul style="list-style-type: none">・ 情報学のフロンティアとしての環境知能の技術・理論・応用に関すること・ 例えば、災害時に迅速で有用な情報伝達を可能とする環境知能など、個別の応用課題に関すること
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	情報学のフロンティアとしての「環境知能」に関する審議をする分科会として新設を申請するのである。